

新潟県病院局企業職員の安全衛生管理組織等を定める規程（昭和53年新潟県病院局訓令第2号）の一部を次のように改正する。

平成27年5月29日

新潟県病院事業管理者 若月 道 秀

次の表の改正後の欄中項の表示に下線が引かれた項（以下「追加項」という。）を加える。

次の表の改正後の欄中下線が引かれた部分（追加項を除く。以下この条において「改正後部分」という。）に対応する同表の改正前の欄中下線が引かれた部分（以下この条において「改正部分」という。）が存在する場合には当該改正部分を当該改正後部分に改め、改正後部分に対応する改正部分が存在しない場合には当該改正後部分を加える。

改 正 後	改 正 前
(定義)	(定義)
<b>第2条</b> この規程において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。 (1) (略) (2) 事業所の長 局本庁にあつては病院事業管理者、病院（看護専門学校を含む。以下「病院」という。）にあつては病院長、 <u>六日町・小出病院事業清算事務所にあつては所長をいう。</u>	<b>第2条</b> この規程において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。 (1) (略) (2) 事業所の長 局本庁にあつては病院事業管理者、病院（看護専門学校を含む。以下「病院」という。）にあつては病院長をいう。
(安全衛生管理者)	(安全衛生管理者)
<b>第6条</b> <u>局本庁、病院及び六日町・小出病院事業清算事務所に</u> 安全衛生管理者を置く。 2 安全衛生管理者には、局本庁にあつては病院局総務課長の職にある者を、病院にあつては病院長の職にある者を、 <u>六日町・小出病院事業清算事務所にあつては所長の職にある者をもつて充てる。</u> 3 安全衛生管理者は、衛生管理者又は衛生推進者を指揮し、局本庁、 <u>病院及び六日町・小出病院事業清算事務所に</u> おける次の業務を管理するとともに、安全衛生総括管理者の指示する業務を管理しなければならない。 (1)～(5) (略)	<b>第6条</b> <u>局本庁及び病院に</u> 安全衛生管理者を置く。 2 安全衛生管理者には、局本庁にあつては病院局総務課長の職にある者を、病院にあつては病院長の職にある者をもつて充てる。 3 安全衛生管理者は、衛生管理者又は衛生推進者を指揮し、局本庁 <u>及び病院</u> における次の業務を管理するとともに、安全衛生総括管理者の指示する業務を管理しなければならない。 (1)～(5) (略)
(設置)	(設置)
<b>第10条</b> <u>病院及び六日町・小出病院事業清算事務所に</u> 法第13条の規定による産業医を置く。	<b>第10条</b> 病院に法第13条の規定による産業医を置く。
(選任)	(選任)
<b>第11条</b> 産業医は、 <u>病院長又は所長が</u> 法第13条第2項に規定する要件を備えている者のうちから選任し、又は委嘱する。	<b>第11条</b> 産業医は、病院長が法第13条第2項に規定する要件を備えている者のうちから選任し、又は委嘱する。
(職務)	(職務)
<b>第12条</b> 産業医は、次に掲げる事項で医学に関する専門的知識を必要とするものを行い、当該職務に関する事項について、病院長に勧告し、又は安全衛生管	<b>第12条</b> 産業医は、次に掲げる事項で医学に関する専門的知識を必要とするものを行い、当該職務に関する事項について、病院長に勧告し、又は安全衛生管

理者若しくは衛生管理者に指導若しくは助言することができる。

(1)～(7) (略)

- 2 産業医は、少なくとも毎月1回以上病院内又は六日町・小出病院事業清算事務所内を巡視し、作業方法又は衛生状態に有害のおそれのあるときは、直ちに、病院長又は所長に対し、職員の健康障害を防止するために必要な措置を講ずるよう勧告するものとする。

(報告)

**第21条** 病院長は、衛生管理者、産業医及びボイラー取扱作業主任者を選任したときは、当該病院の所在地を管轄する労働基準監督署に規則第7条第2項若しくは第13条第2項又はボイラー及び圧力容器安全規則（昭和47年労働省令第33号）第24条第3項に規定する報告書を提出するとともに、その写しを安全衛生総括管理者に提出しなければならない。

- 2 所長は、産業医を選任したときは、別に定める報告書を安全衛生総括管理者に提出しなければならない。

理者若しくは衛生管理者に指導若しくは助言することができる。

(1)～(7) (略)

- 2 産業医は、少なくとも毎月1回以上病院内を巡視し、作業方法又は衛生状態に有害のおそれのあるときは、直ちに、病院長に対し、職員の健康障害を防止するために必要な措置を講ずるよう勧告するものとする。

(報告)

**第21条** 病院長は、衛生管理者、産業医及びボイラー取扱作業主任者を選任したときは、当該病院の所在地を管轄する労働基準監督署に規則第7条第2項若しくは第13条第2項又はボイラー及び圧力容器安全規則（昭和47年労働省令第33号）第24条第3項に規定する報告書を提出するとともに、その写しを安全衛生総括管理者に提出しなければならない。

## 附 則

この規程は、平成27年6月1日から施行する。